ひと花新聞

第32号

平成28年3月1日
発行　NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0016
大阪市西成区太子1-13-15
電話　06-6649-7890

ひと花の夢

過ごす場所もなく、活躍する場のなかった高齢者が、居場所を見出し、やりがいを持ってとりくむなかでつながりが出来ていく。ひと花センターのテーマは、まさしく「居場所」をつくり、「つながり」をつくっていくことです。シンポジウムでも報告しますが、ひと花センターでは、様々なプログラムやとりくみを行っています。

日記

ベルマーク

サクネンド　昨年度のベルマークの　ケッカ　ケイサン　人数を計算した結果、やっぱり　テン　約一万三〇〇〇人　集つまり　コトシ　今年は一万五千人　オモ　目標にがんばりたいと思います

ミツケ　さてベルマークの仕訳には　タノ　楽しみがあります

カタ　それはおやつタイムです　コドモタチ　スタッフの方と子供達が　テツダイ　手造りのケキとかパンを　ミナ　つくってくれて皆でたべるという　タノ　しあわせ　食べる事です　コト　ホントウ　本当においしいです。

とくはる

内外

つながり

居場所

僕は今ひと花センターに行く事が楽のしみです　テーマ　居場所　ひと花ゆめひろばで紙しばいをよんだりナツメロの時間で歌をうたったりひと花センター以外の人もさんか出来るのでとても楽しかったです　ほかにもあっこちやんの会でいろんな話を聞いたりひと花句会でハイ句を書いて読みあったり農作業を体験しました

いきいき百歳体操をしたり本当に有意義な時間を毎日すごしています　こ独でさびしかった自分がひと花センターに行ってから毎日が楽しくて自分の居場所が出来たんだなーと思い希望がわいて来ました　本当に感謝しています　これからもよろしくお願いします

藤原政博

ひと花・園芸クラブ

2月9日

きのう4日は暦の上では立春…。朝の気温は0度まで冷え込み、今朝も3度と寒く、老人には、ツライ気候。…。元気をもらいに、ひと花に向かう。ひと花の庭には地域とのつながりを望み咲き始めた花達が出番待ち状態。元気な皆さんの顔もそろい、クラブリーダーから春・夏・秋・冬の代表的な花の名前等園芸の基礎知識を教わり、和気アイアイと話にも花が咲き。……

それから10人あまりで山王みどり公園に向かう。みんなで、パンジー、ビオラ、なでしこ、ラベンダーを植え足し、少しにぎわいを取りもどしたかな。冬の花壇が春を待つ。

すず記

いきいき百歳体操

今年になって積極的に参加しております。効果的面は、体のブレがすくなったり、息が整ってきたり、ナニトリ椅子からの立ちあがりが手をつかずにできるようになったり、（されど、体が硬いので身の屈びがナヨイーです）。

毎週二回の回数は参加者が八回毎に増えております。老人特有の体のこわばりが解（ほぐ）しけるのを皆さん成人しるかんじでようあ、イチ、ニッサンー。皆様是非御参加を。（茅田）

目覚めよ老人

カズ池田

一月三十一日の西成区主催西成公園プレーパークも天候に恵まれ大盛況でしたが、区長を始め職業を持ち日曜日にも係わらず奉仕活動をする方もいるのに、納税者達の尊い税で生活保護を受けてるひと花の我々が真っ先に駆付け奉仕するのが世の常ですが私と安達さんの二名とは他のボランティア方々に申し訳無く一日中恥じい思いでした。（二月七日のプレーパークに区長来場）

ひと花の運営も厳しくて賜われ根幹でもある社会的つながり事業」の名が恥じ情け無く成って来ます。（税の恩返しは社会貢献で）

不要用語実に奉仕活動に参加せず我関知無しと余所事の様な考え方の人もいますが大きな間違だと思います。

病気で体が不自由ならしも社会的貢献度の高いプログラムに参加してほしいものです。

一番尊いのは黙々と額に汗流し働く姿で、働かず口先だけ達者な方の理屈、理論を聞いても虚しさよりも考え方が可哀相に成ってきます。体を動かす事で適度な運動にも成り子供達や地域住民からも喜ばれ町内美化にも成り正に一挙両得とはこの事です。

今後も自分のため、人のため、世のためにこの身惜みません。

ひと花センターは西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年7月1日からスタートしています。

【ひと花句会　今月の句】

● 春の水　きよらかなりし　めだか達　（タイガー）

● ひなまつり　最近孫も　よりつかず　（呆人）

● プロ野球　キャンプ地に響く　春の音　（善人）

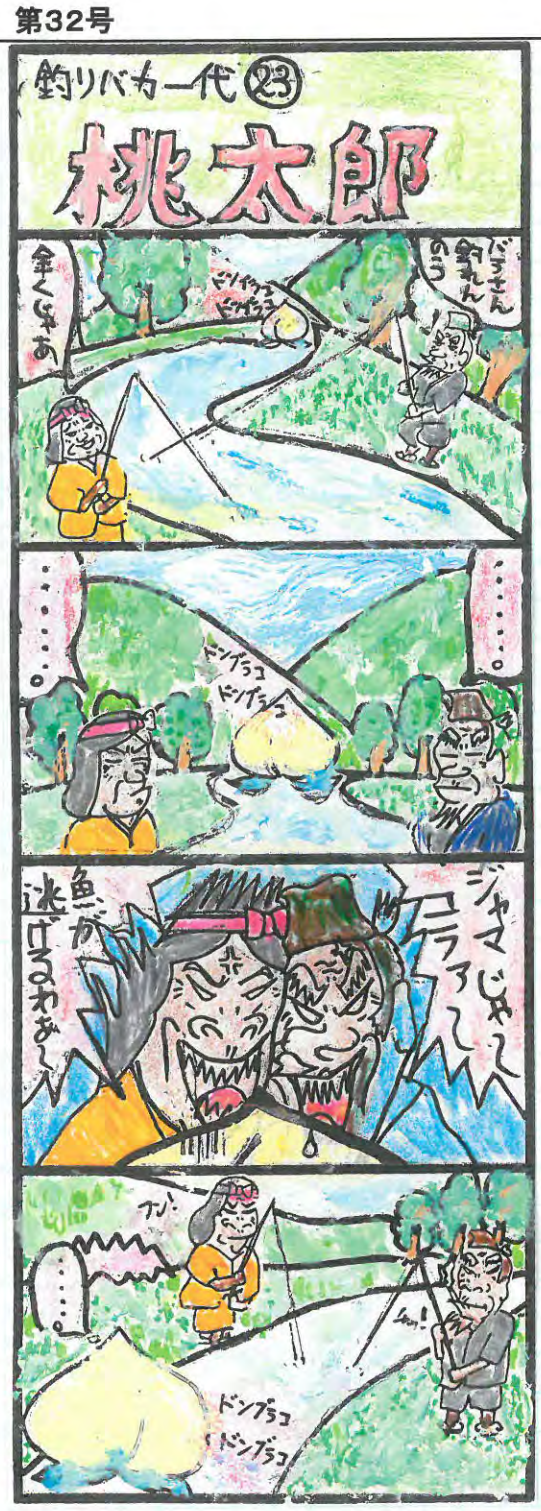
● 冬もすぎ　花咲き乱れ　春うらら　（政）

● 能舞台　鬼女の降り立つ　春の闇　（風邪）

● たんぽぽを　草かんざしよと　笑う君　（貴和心）

● どてあるき　つくし目がでる　はるびより　（守）

● わたげ吹く　幼き顔に　鼻ぼこちょうちん　（米泉）



散歩の会より　岩井

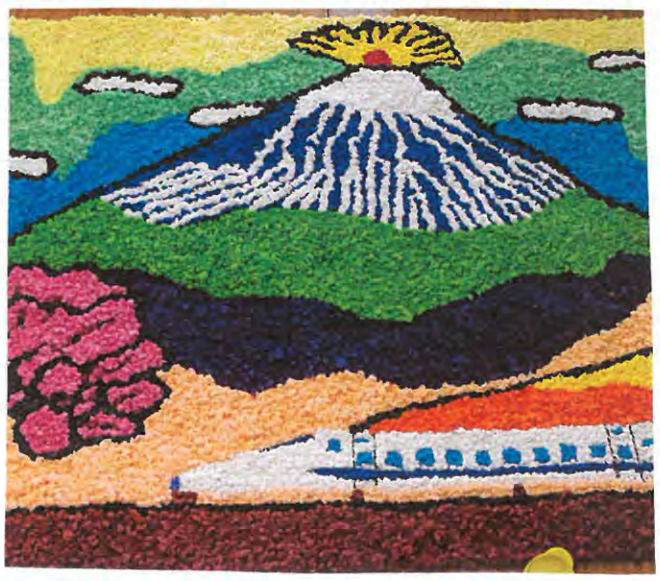
今日、二月三日わ節分です。
JRで、あびこまで、歩いて十五分
あびこかんのんへ散歩の会で
14名で行きました。出店が多く
出てにぎやかです。たくさんの人で
歩くのに、おしわけかきわけたいへん
思ったよりもけいだいが、せまかったね。
りっぱなかんのんさまでした。
何人かおみくじをかってましたが
わたしもかいました。大吉でした。
なっもうでも大吉にかいも続いています。
かえりひとりがいなくなりました。
5分～20分まってもこないので、しんぱい
ひとばなにかえると、まだごになった
ほんにんが、じむしょうにいるではないで
すか…みんなをさがしたがいないので
さきにかえってきたとの事。ぶじげがなく
かえっていたので全員安心しました。

強烈　インフルエンザ体験記

水曜日に突然にインフルエンザになりました。
昼に少し熱っぽい感じでしたが夜になり、
悪寒がして体がだるく関節も痛くなり、
食欲も無く風邪薬を飲んでベットに
体温計は三十九度。救急車とか病院とか
そんな思考力は無く意識が遠ざかる感じ
今朝方友達に電話して病院に行き抗生物質
注射して点滴して一日入院してやっと退院
生き延びました。風邪ではなくインフルエンザの
恐ろしさを体験して、これからの人生色々
考えさせられた二月十日でした。

桐井でした

張り絵製作中



現在富士山をメインにした絵を
製作中です。今回で五作目
になります。皆慣れて来て早く
なりました。一度やり出すと止
らなくなり、完成が楽しみです
今は、かなり多くの人が参加し
ています。（ハシ）

長寿の茶飯月報

日々が過ぎ、暖かくなり、過ごしやすい毎日
です。梅が咲き、桜が咲きの季節、桜花が
咲いて、来ました。もうすぐ、新年度
と共に吸気になります。
始業式でも話題になります。
ある球団は、広島野球が始まり、好きな
球団が。勝った、負けたと一喜一憂
して、応援しながら飲むビールが旨い
時期過ぎて、二日酔いになります。
何をやっても楽しい時期かい日々がすぐ
過ぎて、来年の花見は雨で来ないで
今年は晴れてほしいですね!!では皆さん
花見の日までお元気で
（曼荼）

阪神タイガースファンの皆様
いよく春のうまに今日この頃ですが今年の新人たちわ皆いきいきと
つぶのそろった人達の多いですよ
今年こそわかタイガース金本監督
就任以下コーチ人もそろうて優勝に向ってやっていって頂きます
球団一丸となって頑張したいと思います
投手陣も皆やる気満々ですし
岩藤波はじめ藤川岩田能見
ほどは今年は早くも一番キロ
代のスピードをもってのぞんでいます
すんね今年こそガンバレタガ文

稲妻のような獅子のような㉓

健さんの一番良い時代に、その個性を最大限に発揮させたのは、石原プロ、マキノ雅弘だ。昭和39年の日本侠客伝」はマキノと健さんの三度目のコンビとなった。マキノは永年追い求めてきた健さんの典型を健さんに見出し、健さんは自覚も気付かなかった、誰にもない「個」を演じた。これによって、日本映画に新たな風の美学が誕生する。（つづく）（A）

日本侠客伝
■1964年／カラー・98分

ひと花プロジェクトシンポジウム「つながり・居場所」を3月5日（土）10:30～16:00に開催予定です。皆様お誘い合わせのうえお越しください。